

プラントデータ 管理システム

粉体機器のプラントエンジニアリングに長年携わった
西村機械製作所だからご提案できるオンリーワンのシステム



NISHIMURA MACHINE WORKS

分析 ・ 予測

予測と予防保全による生産効率化

膨大な量の情報を蓄積する事により機械の状況の予測が可能。故障でラインが停止する前に対策がとれるようになります。



例えば

- ✓ 機械監視用の人員を削減。
- ✓ 急なトラブルでのライン停止の予防。

生産 状況

稼働状況をリアルタイムで監視

生産設備の情報を管理者側でリアルタイムで監視する事で、稼働状況やトラブルの状況の把握が可能になります。



例えば

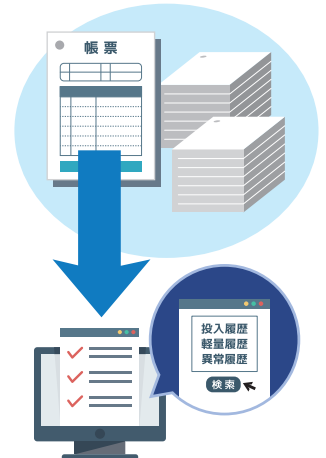
- ✓ 生産データの随時確認。
- ✓ 外出先でも現場の異常を通知。

情報 蓄積

情報の蓄積とトレーサビリティ

「長期にわたり」「膨大な量を」「即時に」デジタル化。データがサーバー上での一括管理になる事で、検索を容易にします。

また、帳票の電子化でペーパーレスにもなります。



例えば

- ✓ 生産指示書と結果の照合や生産ロスの把握。
- ✓ 異物混入発覚時の素早い生産情報の追跡。

粉粒体機器とトータルエンジニアリング



株式会社 西村機械製作所

NISHIMURA MACHINE WORKS CO.,LTD.

<https://www.econmw.co.jp/>

■ 本社・研究所

〒581-0088 大阪府八尾市松山町 2-6-9

TEL 072-991-2461 FAX 072-993-6334

■ 東京支店

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16

TEL 03-3808-1091 FAX 03-3808-0928